

廿日市市公営企業（簡易水道事業）中期経営計画の達成状況について

簡易水道事業の健全経営に向けて、平成24年度から平成27年度までの運営施策に関する方針と事業運営の目標を定めた『廿日市市公営企業（簡易水道事業）中期経営計画』について、平成25年度の達成状況を次のとおり公表します。

1 業務量

区 分	平成25年度実績	平成24年度実績
給水戸数	4,923戸	4,899戸
給水人口	10,239人	10,400人
普及率	79.4%	78.9%
年間総給水量	1,829,179m ³	1,768,789m ³
一日平均給水量	5,011m ³	4,846m ³
一日最大給水量	6,725m ³	6,794m ³
年間有収水量	1,418,725m ³	1,453,401m ³

2 財務状況（中期財政計画との比較）

歳入及び歳出（税込み）

（単位 百万円）

区 分	平成25年度			平成24年度 決算額	
	計画額	決算額	差し引き 増減額		
歳 入	水道料金	275	276	1	292
	国庫補助金	125	108	△17	174
	簡易水道事業債	291	257	△34	380
	繰入金（基準内）	104	126	22	123
	その他の収入	143	86	△57	51
	合 計 ①	938	853	△85	1,020
歳 出	職員給与費	31	28	△3	30
	（うち施設管理）	(0)	(0)	(0)	(0)
	維持管理費	179	165	△14	160
	（うち受水費）	(64)	(63)	(△1)	(64)
	整備事業費	74	79	5	26
	新設改良費	416	351	△65	545
	公債費（元金）	134	134	0	160
	公債費（利息）	75	67	△8	71
そ の 他	29	29	0	28	
合 計 ②	938	853	△85	1,020	

収支（歳入①－歳出②）	0	0	0	0
一般会計繰入金（基準外）	123	66	△57	33
（うち辺地・過疎債分）	(46)	(46)	(0)	(30)

3 企業債残高

(単位 百万円)

区 分	平成25年度			平成24年度 決算額
	計画額	決算額	差し引き 増減額	
年度末の残高	3,493	3,694	201	3,571

※企業債残高は、簡易水道事業債（特別会計分）を掲載

4 中期指標の達成状況

(1) 平成25年度決算

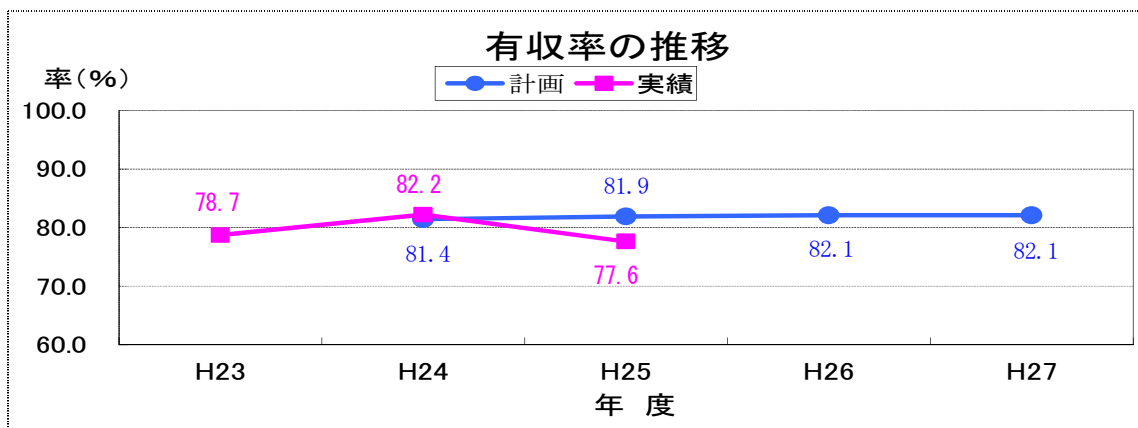
区 分	平成25年度			平成24年度 決算
	計画	決算	差し引き 増減	
有収率(%)	81.9	77.6	△4.3	82.2
供給単価(円)－①	195.69	194.85	△0.84	200.69
給水原価(円)－②	316.62	292.09	△24.53	281.48
料金回収率(%)－①/②	61.8	66.7	4.9	71.3

【用語の解説】

- ・有収率 ～ 有効に使用された水量の割合をみるもので、率は100%に近いほど好ましい。
- ・供給単価 ～ 供給された水1m³当たりの売上単価
- ・給水原価 ～ 供給する水1m³当たりのコスト
- ・料金回収率 ～ 給水にかかる費用のうち水道料金で回収する割合（＝供給単価÷給水原価）

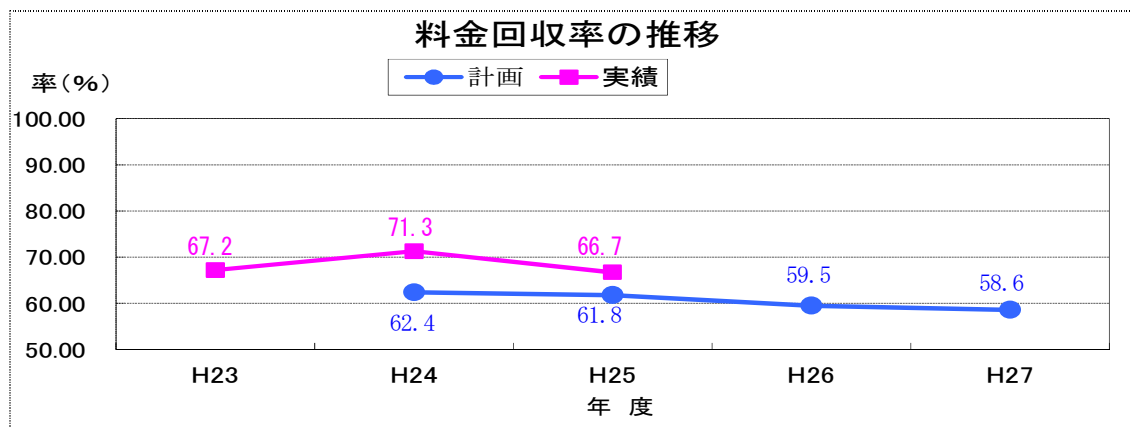
(2) 有収率の推移

平成25年度実績では、有収水量の減少等により、前年度、計画ともに下回りました。



(3) 料金回収率の推移

平成25年度実績では、有収水量の減少等により、前年度は下回りましたが、計画は上回りました。



5 定員管理に関する計画及び給与の適正化に関する実績

(1) 定員管理

本計画期間内において職員数を段階的に1人削減 (H23 : 3人→H27 : 2人) することを目標としています。

(単位 人)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
計画	3	3	3	3	2
実績	3	3	3	—	—

(2) 給与の適正化に関する実績

本計画策定時のとおり、給与の適正化に関しては、廿日市市行政経営改革大綱に準じています。

6 主要施策の実施状況

(単位 百万円)

施策名	主な取組内容	平成25年度 事業費
津田簡易水道統合整備	配水池や配水管等の統合整備	340
吉和簡易水道中央監視設備更新	監視装置の更新	27
宮島簡易水道浄水場整備	多々良浄水場の整備	37
老朽管路・施設の整備更新	老朽化した配水管、施設等の更新	15

7 経営基盤強化への取組状況

経営改革推進のために、次のような取り組みを実施しました。

- 県用水受水の協定水量等の見直しを行い平成26年度からの受水費の軽減を図りました。

8 経費節減等の取組による効果額

(1) 平成25年度における効果額 1,113千円 (計画額: 1,113千円)

※平成24年度の取組による効果の累計額を含む。

○ 県用水受水の基本水量軽減に伴う受水費削減額 1,113千円

(2) 年度別効果額の推移

(単位 千円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳入増加の効果額 (差し引き累計) -①	計画	0	0	0	0
	実績	0	0	-	-
歳出削減の効果額 (差し引き累計) -②	計画	7,602	1,113	1,113	13,294
	実績	9,382	1,113	-	-
効果額の合計額 (①+②)	計画	7,602	1,113	1,113	13,294
	実績	9,382	1,113	-	-
		効果額計		計 画	23,122
				実 績	(10,495)

※効果額計の実績額は平成25年度までの累計